

## 大津市の概要

大津市は、琵琶湖の南西端に隣接する港湾都市です。街は水と緑豊かな山々に囲まれた自然の美しさに包まれています。京都からわずか 10 キロのところにあり、電車で 9 分で行くことができます。

## 歴史と寺院

大津は現在の滋賀県の県庁所在地で、667 年から 672 年の間、日本の首都であったこともあります。市域内には、大津市の初期の頃の古い神社仏閣がいくつかあります。その中でも特に注目すべきは、三井寺、日吉大社、浮御堂、近江神宮です。もう一つの見どころは、比叡山の山頂にある延暦寺で、大津、京都、隣接する宇治の一部を含み、ユネスコの世界遺産に登録されています。

## 琵琶湖と海産物

大津市は、60 種以上の海洋生物が自生する日本最大の淡水湖である琵琶湖の湖畔に位置していることから、海の幸をふんだんに使った郷土料理が特徴です。淡水産のアサリを生姜と米で炊き上げた「しじみめし」と、鮎を塩漬けにし、発酵させた鮎寿司は大津の二大名物料理です。

## 芸術の大津

琵琶湖は絵に描いたような景色と多彩な海の幸が楽しめ、ボートでのクルージングにも最適です。近江八景は、伝統的な美しい場所の風景画を揃えたもので、いずれも大津市とその周辺、一部は琵琶湖沿いの景観を基礎としています。そうした景観はすべて一般公開されており、アーティストが描いた作品と、現代の実際の描写とを比較することができます。

## レクリエーション

大津市の北側のびわ湖バレイにスキー場があり、街周辺には人里離れた山間部を巡るハイキングコースがあります。